

緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2023年 5月 24日 No. 153

知悉度確認を理由に日勤教育!?

千葉支社の運輸職場において、運転士を対象に、定例訓練の中で行っている「本社作成の全支社一斉理解度確認」及び「千葉支社モビリティ・サービス UT (乗務員指導) 作成の理解度確認」を基に、日勤にて2日間程度のフォロー訓練を実施することが示されました。

実施目的は、2022年度は千葉支社管内で乗務員の取扱い誤りに起因する事象が多く発生し、乗務員の取扱いに関する知識不足が発生の要因の一つであると考えられるため、フォローが必要だと判断した場合は、乗務員一人ひとりが自らの状態を振り返り、今まで以上のレベルアップを目指し、自信を持って乗務することなどを目的に理解度確認後のフォロー訓練を実施する、とされています。**知悉度確認の点数などによって日勤教育を行わなければ安全レベルは向上できないのでしょうか?**

フォロー訓練の実施概要

- 実施時期 理解度確認実施から概ね1ヶ月以内に2日間程度
- 訓練成果 フォロー訓練者の訓練の成果及び訓練の終了に関しては区長と指導担当副長が判断する
- 訓練延長 さらに教育・訓練が必要と判断した場合には、改めて日時を設定してフォロー訓練を実施する
- 記録の保管 フォロー訓練を行った日時・内容等については各区所で記録し、保管

訓練等で行われていること

点数だけではなく間違っ
てはいけないところを間違
った人にはフォローを行う

点数だけではなく、
添乗時の乗務態
度も見て降ろす

全社に波及していく

ええ~!?!
乗務を降ろすのが目的じゃん!?

5月の定例訓練で知悉
度確認を行い、日勤によ
るフォローは7月に行う

10人ダメな人がいた場合で
も乗務を降ろすのは2人。他
は別の形のフォローを行う

最低2
人は降
ろす

全員が満点でも
3%は日勤教育を
行う



組合員の声



こんなおかしい!

再教育を日勤で行
う根拠が分からない

不安感で頭痛がする。

日勤教育ではなく、普段
の教育のあり方を検討す
るべきではないか!?

個人の知識不足に
した責任追及だ!

日勤によるフォローといっ
ても理解度確認実施か
ら1ヶ月も放置じゃん!

職場の仲間との議論を通じて
安全第一の職場風土をつくり出そう!